

当初・変更

工事執行機関 41371 富岡土木事務所

入札（見積）執行調書
入札（契約）結果書

年災		事項		契約	令和4年7月5日
工事番号	22-41371-0052	工事名	設計業務委託（ダム維持）	着工	令和4年7月5日
入札執行年月日	令和4年6月22日	発注種別	22 土木設計	完成	令和4年12月28日
審議番号	公所	000000	本庁		
路線・河川名	木戸ダム			予定価格	10,236,600
工事箇所	自 双葉郡橋葉町大字上小埜地内			最低制限価格	
	至			調査基準価格	8,160,680
工事概要	ダム維持管理計画策定業務N=1式				

業者コード 業者名	落札者の住所		
	入札額及び再入札額		落札額（契約額）
300000379 日本工営（株） 福島事務所	福島市 本町5-8 福島第一生命ビル2階		
	(1) 7,418,800	(2)	8,160,680
(3)	(4)		
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	

※ 上記入札額に、消費税額を加算した額が地方自治法上の申込みに係る価格である。
 ※ 測量等の場合、「工事名」とあるのは「業務名」と、「工事箇所」とあるのは「業務箇所」と読み替えるものとする。

測量等委託業務総合評価方式入札結果

発注種別 土木設計

工事執行権者 富岡土木事務所長

委託業務番号	22-41371-0052	委託業務名	設計業務委託(ダム維持)	予定価格(円)	10,236,600	工期	令和4年12月28日限り	開札日	令和4年6月22日
路線/河川地区名	木戸ダム	委託業務箇所	双葉郡楢葉町大字上小湊地内	委託業務の概要	ダム維持管理計画策定業務 N=1式				
技術審査日								令和4年6月22日	

職業等	学識経験者の職・氏名	落札者決定基準		落札者の決定					
		氏名	意見の適否	意見聴取月日	意見の適否	意見聴取月日			
令和3年第8回総合評価委員会議	別紙のとおり	適	要	不要	0	令和4年3月4日	要	不要	0
0	0	0	要	不要	0	令和4年3月4日	要	不要	0

入札参加者	入札参加者の所在地 (契約する本店・支店・営業所)	標準点	加算点	標準点 + 加算点 (A)	入札額 (円:税抜き) (B)	評価値算出価格 (円:税抜き) (C)	評価値 (A/C) × 10,000,000	順位	低価格 入札の 該当	備考
日本工営(株)福島事務所	福島市	100	21.6	121.6	7,418,800	7,418,800	163.9079	1	—	落札者
—	—	100	0.0	100.0	0	0	—	—	—	—
—	—	100	0.0	100.0	0	0	—	—	—	—
—	—	100	0.0	100.0	0	0	—	—	—	—
—	—	100	0.0	100.0	0	0	—	—	—	—
—	—	100	0.0	100.0	0	0	—	—	—	—
—	—	100	0.0	100.0	0	0	—	—	—	—
—	—	100	0.0	100.0	0	0	—	—	—	—
—	—	100	0.0	100.0	0	0	—	—	—	—
—	—	100	0.0	100.0	0	0	—	—	—	—
—	—	100	0.0	100.0	0	0	—	—	—	—
—	—	100	0.0	100.0	0	0	—	—	—	—
入札参加者 1者					0	0				

※評価値は少数第5位を切り捨て、少数第4位まで表記する。ただし、表記の値では順位が分らない場合は、順位が分かる桁数で表記する。開札時点で有効の入札参加者は全て順位を記載すること。
 ※契約締結後の公表時には予定価格を記入して公表すること。また、備考欄には、「落札者」無効(理由も記載すること)「失格(理由も記載すること)」等を記載すること。
 ※学識経験者の欄が不足する場合は、「別紙のとおり」と記載して会議出席者名簿等を添付すること。
 ※低価格入札の該当欄には、調査基準価格を下回った入札の場合「低価格入札」、調査基準価格を下回らなかった入札の場合「—」を記載すること。

条件付一般競争入札参加資格確認等一覧表

(入札執行権者 福島県相双地方振興局長)
(立会人職氏名)

工事番号	22-41371-0052	年 告	R4.5.16	落札者決定	R4.6.27	条件設定	R4.5.11	資格確認	地方審査委員会	地方審査委員会
工事名	設計業務委託(ダム維持)	月 開 札	R4.6.22						本庁審査委員会	本庁審査委員会

No.	入札参加者 商号、名称又は特定建設工事共同企業体(名称)	入札参加資格の確認結果										入札結果	備考
		① 工事等請負者資格業者名簿に登録されている(土木設計)	② 地方自治法施行令第167条の4第1項各号のいずれかに該当しない	③ 入札参加資格停止期間中ではない	④ 会社更生手続又は民事再生手続中ではない	⑤ 地域要件 全国	⑥ 企業実績 建設コンサルタント業務に関する河川、砂防及び海岸部門の建設コンサルタント業務を有していること。	⑦ 企業実績 過去10年以内にダム維持管理計画策定又はダム実設計画の履行実績があること。	⑧ 技術者実績 技術士又は建設部門又はRCCMの資格を有していること。	⑨ 技術者実績 過去10年以内にダム維持管理計画策定又はダム実設計画に携わった業務経験を有していること。	落札候補者の順位		
1	日本工営(株) 福島事務所 コード番号(300000379)	○	○	○	○	○	○	○	○	1	7,418,800	落札者	

入 札 公 告

条件付一般競争入札を行うので、地方自治法施行令(昭和22年政令第16号。以下「施行令」という。)第167条の6第1項及び福島県財務規則(昭和39年福島県規則第17号)第246条第1項の規定により公告する。

令和4年5月16日

福島県相双地方振興局長 岸 孝志

1 入札に付する事項

区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 再度公告 <input type="checkbox"/> 改めて公告(設計、条件等の見直しあり)
	<input type="checkbox"/> 前回公告なし
委託業務番号	22-41371-0052
委託業務名	設計業務委託(ダム維持)
委託業務箇所	双葉郡檜葉町大字上小埜地内(木戸ダム)
委託業務概要	ダム維持管理計画策定業務N=1式
完成期限	令和4年12月28日限り
項目	該当の有無 該当する場合の内容説明
最低制限価格	該当なし <ul style="list-style-type: none"> ・施行令第167条の10第2項に基づき最低制限価格を設定する業務である。契約締結後に公表する。
総合評価方式	簡易型 提案型 <ul style="list-style-type: none"> ・価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式の適用業務である。 ・落札候補者の決定方法及び総合評価の方法については、入札説明書による。 なお、当該入札では評価基準価格を設定する。
低入札価格調査	該当 <ul style="list-style-type: none"> ・施行令第167条の10の2第2項の規定に基づく低入札価格調査制度適用業務である。調査基準価格は、契約締結後に公表する。 ・調査基準価格を下回った入札を行った場合は、評価値が最も高い者であっても必ずしも落札者とはならない場合がある。また、低入札価格調査に協力すること。
電子入札	該当 <ul style="list-style-type: none"> ・電子入札対象業務である。 ・電子入札に参加するには、下記アドレスにより事前登録が必要である。 ・電子入札システム(アドレス) http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01115c/nyusatsu-98.html
電子閲覧	該当 <ul style="list-style-type: none"> ・電子閲覧対象業務である。 ・電子閲覧システム(アドレス) http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01115c/nyusatsu-96.html

2 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

入札に参加する者は、次に掲げる条件及び入札説明書に掲げる条件をすべて満たしている者であること。

発注種別	土木設計	・開札日の属する年度において有効な福島県工事等請負有資格業者名簿の左の欄に表示した発注種別の全てに登録されている者であること。
地域要件		
全国		

企業の実績（コンサルタント登録規程等による登録） 建設コンサルタント登録規程による「河川、砂防及び海岸部門」の建設コンサルタント登録	・左の欄に表示した登録を受けている者であること。
企業の実績（同種又は類似業務の実績） 過去10年以内 ダム維持管理計画策定又はダム実施設計（治水目的を有するダムに限る）	・左の欄に表示した業務実績がある者であること。 ・業務実績とは、左の欄に表示した期間に発注者から直接受託した業務（公共工事に関する業務に限る（建築及びこれに付随する電気設備等に関する業務であるときを除く。））を履行した実績をいう。なお、ここでいう公共工事とは、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律（実績当時のもの）で規定される公共工事の発注者、土地開発公社、地方道路公社、地方住宅供給公社、下水道公社、土地区画整理組合、市街地再開発組合、土地改良区、公立大学法人福島県立医科大学又は公立大学法人会津大学が発注する工事をいう。以下同様とする。
配置予定技術者の実績（特定資格等） 技術士（総合技術監理部門（建設－河川、砂防及び海岸・海洋）、又は建設部門（河川、砂防及び海岸・海洋））、又はRCCM（河川、砂防及び海岸・海洋部門）の資格を有する者	・左の欄に表示した資格を有する者とする。こと。 ・配置予定技術者とは、左の欄に特に表示がない場合、発注種別が地上測量、航空測量又は調査の場合は主任技術者、土木設計又は建築設計の場合は管理技術者をいう。
配置予定技術者の実績（同種・類似・同規模業務の実績） 過去10年以内 ダム維持管理計画策定又はダム実施設計（治水目的を有するダムに限る）	・左の欄に表示した業務経験を有する者とする。こと。 ・配置予定技術者とは、左の欄に特に表示がない場合、発注種別が地上測量、航空測量又は調査の場合は主任技術者、土木設計又は建築設計の場合は管理技術者をいい、業務経験とは、現在雇用関係にある企業以外での経験も含め、左の欄に表示した期間に発注者から直接受託した業務に配置技術者（左の欄に特に表示がない場合、種別を問わない。）として携わった経験をいう。
その他 なし	・左の欄に表示した要件を満たす者とする。こと。

3 入札参加手続等

本件入札においては、開札後に入札参加資格の審査を行うため、事前の入札参加申請手続等は要しない。（電子入札対象業務にあつては、電子入札システムにより開札を行うため、入札参加者は当該システムにて、必ず、入札参加の受付をする必要がある。）

設計図書等の質問受付方法、入札書等の提出、落札候補者の公表及び入札結果の公表については、入札説明書による。

設計図書等の閲覧、入札執行などの期間や場所は次に示すとおりとする。

項目	期間又は期日	場 所 等
設計図書等の閲覧等	令和4年5月16日（月）～ 令和4年6月21日（火）	電子閲覧システム
設計図書等の質問	令和4年5月16日（月）～ 令和4年5月20日（金）	双葉郡富岡町小浜553番地2 福島県富岡土木事務所総務課 電話番号 0240-23-5529 ファクシミリ 0240-25-8275 電子メール tomioka.doboku@pref.fukushima.lg.jp
質問の回答予定	令和4年5月26日（木）	福島県相双地方振興局出納室ホームページ ※ 入札書等の提出前に、必ずホームページにて、質問回答の有無を確認すること。
入札参加受付	令和4年6月3日（金）～ 令和4年6月6日（月）	・電子入札の場合に限る。 ・電子入札システムへの入力による。
入札書等の提出	令和4年6月20日（月） 午前9時00分～ 午後5時00分 令和4年6月21日（火） 午前9時00分～ 午後3時00分	・電子入札システムへの入力による。 ※令和4年4月1日以降に入札公告する案件より、入札書等提出期間は2日間とする。 ただし、最終日の受付時間は午後3時までとする。
開札	令和4年6月22日（水） 午後1時30分	左記開札後、開札結果を以下の場所で終日公開する。 南相馬市原町区錦町一丁目30番地 福島県南相馬合同庁舎 南庁舎1階 出納室前廊下
落札者の決定予定日	令和4年6月29日（水）	

※ 電子閲覧システムの利用時間は、午前8時から午後10時まで（福島県の休日を定める条例（平成元年福島県条例第7号）第1条第1項に規定する県の休日を除く。以下同じ。）です。

※ 電子入札システムの利用時間は、午前9時から午後5時までです。

4 入札参加資格要件の審査に関する事項

落札候補者が決定した場合は、開札後速やかに当該落札候補者に電話等確実な方法により通知する。
なお、落札候補者の入札参加資格要件の審査、落札者の決定及び入札参加不適格の通知については、入札説明書による。

5 入札保証金及び契約保証金

入札保証金及び契約保証金については、入札説明書による。

6 入札の無効

2の入札に参加する者に必要な資格のない者がした入札及び福島県工事等競争入札心得等において示す入札に関する条件等に違反した入札は、無効とする。

7 その他

その他詳細は、入札説明書による。また、不明な点は次に示すところに照会すること。

問い合わせ先 福島県相双地方振興局出納室
 電話番号 0244-26-1302
 ファクシミリ 0244-26-1306
 電子メール souso.suito@pref.fukushima.lg.jp

〈参 考〉 提出する書類一覧表（郵便入札の場合、入札書と一緒に提出する書類一覧表）

提出書類	郵便入札の場合		電子入札対象業務の場合	
	外封筒	中封筒	入札参加受付時	入札書等提出時
技術提案書			(注1) (注2) (注3) ○	
入札書				システムに入力

※ 封筒の外または中に入れる書類を間違えると無効になります。また、入札書で押印を省略する場合、「本件責任者及び担当者」の氏名及び連絡先の記載のない入札は無効になります。

※ 電子入札における留意点

(注1) 入札参加受付時に、システムの仕様上、添付資料の提出が必須となりますので、総合評価方式の適用業務でない場合（技術提案書の提出がない場合）は任意のファイル（内容は問いません。）を資料として添付してください。

(注2) システムの仕様上、添付できるファイルは1つであるため、複数のファイルがある場合には、圧縮ファイル等により一つのファイルにまとめて添付してください。

(注3) 添付するファイル（任意のファイルを添付する場合を除く。）を間違えた場合、入札を無効とすることがありますので注意してください。